

【第1日目：3月2日（火）】10：00～

1－①[佐野聖一議員]

- 一 家庭ごみの現状と、今後の取組について
 - 1 現状の燃せるごみの排出量はどれくらいか伺います。
 - 2 家庭ごみの削減について、具体的な取組を伺います。
 - 3 削減の目標排出量及び期間はどれくらいか伺います。
- 二 市道など、生活道路の維持管理について、支障箇所の把握はどのように行っていますか。

1－②[榎本祐三議員]

- 一 館山市役所における職員の人事評価等に関して
 - 1 部長級職員の大幅な退職について
本年度末で部長級の職員が大幅に定年退職するようですが、その後の市政運営・行政機能に影響はありませんか。
 - 2 地方公務員法の人事評価制度について
平成28年4月1日に改正された人事評価制度について、館山市はどのような対応をされ、現状はどのようになっているのでしょうか。
 - 3 人事評価と表裏一体をなす人材育成について
自治体の行政機能を有効に発揮させるには、人事評価と表裏一体をなす職員の人材育成が重要と思いますが、館山市はどのような取組を実施していますか。
- 二 館山中学校の開校に関して
 - 1 特別支援学級の生徒数等について
特別支援学級の生徒数は各学年どれくらいいるのか、また教室の確保は問題ないのでしょうか。
 - 2 教員数について
館山中学校の教員数はどれくらいになるのでしょうか。また教員一人当たりの生徒数は現状と比較してどのようになりますか。
 - 3 労働安全衛生管理体制について
教職員数が50名以上になると労働安全衛生管理体制（衛生管理者、産業医、衛生委員会）の設置が求められますが、検討されていますか。

1－③[瀬能孝夫議員]

- 一 ひきこもり支援について
 - 1 市内のひきこもり者数についてお伺いします。
 - 2 不登校児童生徒への対策・対応等をお伺いします。
 - 3 本人並びに家族に対する相談窓口について、その設置及び利用状況をお伺いします。
 - 4 行政及び民間・NPO等、ひきこもり自立支援へ向けた活動状況についてお伺いします。

【3月2日（火）】13：00～

1－④[龍崎 滋議員]

- 一 国の第3次補正予算について
国の補正予算による社会資本整備総合交付金の千葉県配分では、防災・安全交付金が計画策定

主体の館山市に充てられているが、どのような整備を行うのか伺います。

二 漁業について

館山市の漁業及び漁業関係事業の課題と今後の漁業振興への取組を伺います。

三 防災について

体系的な防災計画の構築のために「災害対応工程管理システム」の導入について伺います。

四 農業の災害対応について

農林水産省が被災時の早期復旧・事業再開に向けた「農業版BCP（事業継続計画）」のひな型を作成しました。近年の災害を教訓に、農業者に普及させてはいかがでしょうか。

1-⑤[望月 昇議員]

一 館山中学校について

- 1 登下校時の安心安全施策について伺います。
- 2 敷地内にある耐震不足の市営市民体育館について伺います。

二 市街地循環バス実証運行について

- 1 利用実績と今後の課題について伺います。
- 2 乗客や市民からの意見、要望の主なものについて伺います。
- 3 今後の運行予定について伺います。
- 4 経済効果はどのようなものがあるのか伺います。

1-⑥[鈴木ひとみ議員]

一 新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響について

- 1 コロナ禍での失業者数、倒産又は廃業数の把握と中小企業融資制度の利用状況を伺います。
- 2 社会福祉協議会の活動（緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付、住居確保給付金）の利用状況の把握と生活困窮による市民からの相談の状況を伺います。
- 3 コロナ禍において影響を受けている飲食店以外の事業所へ、中小企業融資制度以外の支援策があるのかを伺います。

二 人口減少に歯止めをかけるための施策について

- 1 合計特殊出生率の落ち込みの原因をどのように分析しているかを伺います。
- 2 20代から30代のUターン、Iターン、Jターンを促すための施策を伺います。
- 3 子育てコンシェルジュ、子育て世代包括支援センターの活動実績を伺います。
- 4 子育て世代の移住が増えている自治体は、子育て支援策が充実し、わかりやすく発信している。館山市では子育て支援を充実させるために今後どのような施策を考えているかを伺います。
- 5 保育園、こども園、幼稚園、学童保育の応募状況と今後の定員の見直しについて伺います。

三 地球温暖化防止への取組について

- 1 令和2年度の住宅用省エネルギー設備設置費補助金の利用実績を伺います。
- 2 千葉市で行った再生可能エネルギー由来の電気の共同購入を館山市でも進められないか伺います。
- 3 気候非常事態宣言に関して、その後の検討状況を伺います。

1-⑦[石井敏宏議員]

一 新型コロナウイルス対策について

- 1 PCR検査を風邪の軽い症状、接触者など感染の疑いが少しでもある者、介護従事者で希望する者などが受けられるように、市としても取り組むべきではないのか。
- 2 飲食店での感染リスクを減らすため、換気設備・加湿器・仕切り版などの感染対策費に市と

して助成をすべきではないのか。

3 昨年行った観光関連施設のキャッシュレスポイント事業は観光需要の増加に成果があったのか。また、感染状況に落ち着きが見えたら、何らかの観光需要の回復策を行うべきではないのか。

二 被災弱者への調査と支援について

一 昨年の台風15号などの被害から未だに復旧がおぼつかない家庭もあると思う。困っている人のいる可能性の高いブルーシートの家などに対して聴き取りを行い、必要な支援を検討すべきではないか。

三 福祉避難所について

通常の避難所では厳しい要介護者等のための福祉避難所であるが、必要な人を全て抽出し、介護事業者の協力を得て、交通手段も検討し、台風シーズンの前には体制を整えるべきではないか。

【第2日目：3月3日（水）】10:00～

②-1 [室 厚美議員]

一 テレワーク・ワーケーション推進施策について

- 1 テレワーク・ワーケーションを推進する施策をどのように進めようとしているのか伺います。
- 2 空き家の有効活用、空き家バンクの活性化の方策について伺います。

二 学校再編について

館山市学校再編調査検討委員会からの答申を基に、今後、学校再編をどのように進めていくか伺います。

②-2 [鈴木順子議員]

一 第9期高齢者保健福祉計画について

少子高齢化や世帯構造の変化などで課題が複雑となるが、策定委員会やパブリックコメントなどでどういう意見が出され、計画に反映されるのか伺います。

二 第8期介護保険事業計画について

懸案である保険料についてはどう議論され決定されるのか伺います。

三 循環バス実証運行について

なぜこの時期に行うこととしたのか、決定の経緯を伺います。

②-3 [森 正一議員]

一 館山中学校新校舎の建築、第二中学校と第三中学校の統合等について

- 1 館山中学校新校舎の建築の進捗状況について説明をお願いします。
- 2 統合後の部活動の種類は、運動部系が12、文化部系が4とのことですが、どの部活動に所属するかの選択はどのようになるのでしょうか。また、教職員の負担を軽減するために、部員数の偏りに応じた顧問の配置、外部指導者の導入等は検討されているのでしょうか。

二 学校再編について

- 1 館山市学校再編調査検討委員会からの答申に対して、教育委員会としてどのような見解をお持ちでしょうか。
- 2 答申では、答申後6か月を目途として、「館山市学校再編基本指針」の改訂を求めています。改訂に向けた進捗について説明をお願いします。
- 3 平成22年に策定された同指針において、「将来推計値により1学校あたりの児童生徒数が90人を下回る場合想定される場合には、地域とともに再編につき協議・検討を行う」とありますが、「これに該当している場合もいまだ再編には至っていない」と答申で指摘されていま

すが、どのようにお考えでしょうか。

4 現在、適正規模に満たない小中学校が14校中11校、児童生徒数が90人に満たない学校が5校あります。市の将来推計によると、令和10年には児童生徒数が90人に満たない小中学校が7校に増加します。学区の再編等も検討に入れながら、早急に「館山市学校再編基本指針」を改訂し、「再編計画の策定・実行」を進めるべきではないでしょうか。

三 不登校児童生徒に対する学習支援について

不登校児童生徒に対する自宅学習支援、保健室登校などの登校はできるが教室に入ることが困難な児童生徒への学習支援ツールとして、GIGAスクール構想への対応として準備する端末を活用することはできないでしょうか。

四 LINE公式アカウントの導入について

1 LINE公式アカウントを利用した市民等（市内在勤在学者、館山市出身者）への各種情報発信や行政サービス等への活用について、市の見解をお伺いします。

2 市の情報発信力を強化するとともに、デジタル化による各種行政サービスの効率化・簡略化を進め、市民にとってより利便性の高いサービス提供体制を構築し、また、市の様々な取組に対する市民の関心を高めるためにも、LINE公式アカウントを導入してはいかがでしょうか。